



## I love Japan Post Taylor Burnett

Another one of my favourite things about Higashikawa, and Japan in general, is the Japan Post. In Canada, I rarely used the post office, but when I did, it was always so expensive. Once, I needed to send a letter to Tokyo and it cost me almost seventy dollars! I really appreciate how cheap Japan Post is in comparison! I can send a postcard home for less than 100 yen. It has to travel all the way across the Pacific Ocean, but it costs less than a vending machine drink. It's a real miracle. Everyone in the post office in Higashikawa has been very kind to me, even when I come in with strange requests. I've wrapped packages in everything from string to newspaper. I really like surprising my friends in Canada with treats from Japan. Some of the things I've sent home include:

- Stickers ● A neck tie ● A handkerchief ● Mont Bell shirts ● Uniqlo Heat Tech
- Guitar picks ● Calorie Mate bars (we don't have them in Canada!) ● Puré Gummies (also not available in Canada)
- A Mickey Mouse pen from Tokyo Disney Sea ● (※) and a ton of postcards!

Thank you Japan Post and the Higashikawa post office for helping me send a little love home!

## 日本の郵便が大好き テイラー・バーネット

東川のもう一つのお気に入り、まあ日本全体でもですが、それは郵便制度。カナダでは、めったに郵便局に行きませんでした。行ったとしても、いつもとても高いのです。一度、東京に手紙を送ろうとしたら、70ドル近くかかりました。それに比べたら日本の郵便の安いこと!カナダへ出しても100円もしません。太平洋をはるばる渡るのに、自販機の飲み物より安いのです。本当に奇跡。

東川の郵便局は、へんてこなお願いをしても、とにかく親切。荷物の梱包では紐やら古新聞やらあらゆるものを使いました。カナダの友人に日本の楽しい物を送って驚かせるのが大好きです。今までにこんな物を送ってみました。

- シール ● ネクタイ ● ハンカチ ● モンベルのシャツ ● ユニクロのヒートテック
- ギターのピック ● カロリーメイト (カナダにはありません) ● ピュレグミ (これもありません) ● 東京ディズニー・シーのミッキーマウスペン ● 絵葉書いっぱい

カナダへちょっとした愛情を送る手助けしてくれる日本郵便と東川の郵便局に感謝です。

(訳:宮地晶子)

英語教育指導員 宮地晶子の

## エイゴノマナビカタ

第118回

## マジック・スクール・バス

esophagasu, confetti, alum, forager ant...??何の単語? 答えは「食道、紙吹雪、みょうばん、軍隊アリ」です。こんな単語は分からなくて結構、という人が多いかもしれません。でも、自分の子供に留学できるくらいの高い英語力を身につけさせたいと思うなら、魔法(マジック)のようにぴったりの絵本があります。その名も「マジック・スクール・バス」。出合ったのは、カナダの中古書店。ビビッと来たので買い占

めました。とにかく面白い。破天荒なフリズル先生が、スクールバスで蜘蛛の巣、人、浄化施設、海底とあらゆる所につれて行ってくれます。おもしろいのは先生のドレス。毎回変わるその柄を見ると、冒険のテーマが一目瞭然です。

合い言葉は「Take chances, make mistakes, get messy. (とにかくやってみよう、ミスしよう、汚れたっていい!)」。もとは小学校低学年向けの科学絵本ですが、テレビでも大人気でした。

私たちにはやや難しく感じるかもしれませんが、全部理解できなくても構わないのですよ。すべての単語を覚えないと英語は読めないと思ってしまったら、一生読めるようになりません。このシリーズはビデオDVDも出ています。You-tubeでアニメを見ることもできます。どうしても不安な人には、岩波書店から日本語版も出ています。とにかくお勧めです!